



コースコード : RH-DO417

税抜価格 : 220,000円

日数 : 4日間

前提条件

Windows Server 管理者の経験を有すること、ただし、Red Hat Ansible Automation または Linux® の経験は問いません

受講対象者

管理タスクの自動化と自動化ツールを使用した DevOps
ワークフローの実装に関心のある Windows Server 管理者

コース概要

Windows Server での管理を自動化して DevOps
ワークフローに組み込めるようにする方法を習得

Microsoft Windows Automation with Red Hat Ansible (DO417)
は、Ansible® の使用経験がない Windows Server
プロフェッショナル向けに設計されています。Ansible を使用して Microsoft
Windows システム用の自動化 Playbook を作成し、一般的なシステム管理タ
スクを大規模に、再現可能な方法で実行します。また、Red Hat® Ansible
Tower を使用して、中央の Web ベースのユーザー・インタフェースから
Ansible Playbook を安全に管理および実行する方法を学びます。

このコースは、Red Hat Ansible Engine 2.8、Red Hat Ansible Tower
3.5、Windows Server 2016 および 2019 に基づいています。

目的

Ansible で管理できるように Microsoft Windows システムを構成する
管理対象ホストのインベントリを作成および管理し、それらを管理するための資格
情報を Red Hat Ansible Tower に提供する
Ansible Playbook
を作成して複数のタスクを一貫した方法で自動化し、管理対象ホストに適用する



Red Hat Ansible Tower から、個々のアドホックな自動化タスクと複雑な

Playbook を実行する

Red Hat Ansible Tower で調査フォームを作成し、Playbook

の運用を単純化する

変数とファクトを使用して Playbook をパラメーター化する

既存の Ansible ロールを作成して再利用することで、Playbook

の作成を単純化し、コードを再利用する

既存の PowerShell DSC コードを活用して、Ansible

自動化の機能を拡張する

Windows Server システムの一般的な管理タスクを Ansible

を使用して自動化する

アウトライン

Red Hat Ansible Automation の概要

簡単な自動化コマンドの実行

Ansible Playbook の実装

変数およびファクトの管理

ソフトウェアのインストールとアップデート

タスク制御の実装

管理対象ホストへのファイルのデプロイ

ユーザーおよびドメインとの対話

Windows 自動化タスクの自動化

大規模プロジェクトの管理

Ansible Tower ワークフローの構築